

# 小浜 MACHIYA STAY「丹後街道たにくち」

改修イメージ



「京に一番近い港・若狭おばま」の町家を  
食と文化の町活性化の拠点宿に！

クラウドファンディング挑戦中！  
ご支援をお願いします。

(株)まちづくり小浜（担当 代表取締役副社長 朝倉 昌也）が中心となり、  
小浜市の失われつつある街の活気を取り戻すため小浜の町並み再生プロジェクトを始動します。  
この度、小浜の町家「丹後街道たにくち」をクラウドファンディングを使って改修し、  
食と文化の町を再活性化させる町家の拠点宿づくりの資金を募ることになりました。

## ▶チャレンジ詳細

不特定多数の方からインターネットで少額の資金を集める  
クラウドファンディングで支援を募っています

時期：2017年12月16日(土)～2018年2月15日(木)23:00まで

目標金額：100万円

お申込み：<https://readyfor.jp/projects/obamanooyadotaniguti>

※目標金額に到達しなかった場合はいただいたご支援は支援者に返金される仕組みになっています。  
今回は、建設費用の一部を募っています。

はじめよう。つながろう。かなえよう。  
**Ready for**

クラウドファンディングサイト  
Readyforにて挑戦中!



## お問い合わせ

(株)まちづくり小浜 おばま観光局

福井県小浜市和久里 24-45-2

info@obamakankokyoku.com

TEL 0770-56-3366 FAX 0770-56-3377

小浜 レディフォー

検索



## クラウドファンディングとは

クラウドファンディングは、応援したいプロジェクトを見つけて簡単に支援できます。

### 支援者のできること



#### プロジェクトを探す

普段なかなか知ることが出来ない今後成長する可能性のある製品やサービス、あるいは社会的意義の高い活動を簡単に探すことが出来ます。

#### 実行者を応援する

またそのプロジェクトをただ知るだけでなく、インターネットで気軽に少額から寄附や出資し関わることが出来ます。

#### リターンを受け取る

購入型の場合は応援したプロジェクトが達成したらリターン(商品)が送られてきます。ここでしか手に入らないものも多数あります。

## 資金援助に対してのリターン（お返し）について

記念品、Thank youレター、若狭塗などを始め、高額のご支援をいただいた方には、オープニングイベント招待、日曜～木曜日までの宿泊券などを差し上げます。詳しくは、<https://readyfor.jp/>をご覧ください、ご支援をお願いします。

## 小浜 MACHIYA STAY「丹後街道たにぐち」のプロジェクトの一部をご紹介

小浜市は福井県の南西部、リアス式海岸若狭湾の中央に位置する京が一番近い港町。

豊かな海と山に囲まれ、京へとつながる鯖街道の起点の町。

2008年に小浜西組が重要伝統的建造物群保存地区に指定されました。

小浜市の人口は現在3万人を切り、年々減り続けており、伝統的地場産業は衰退し、町の活気は失われてきています。

食、文化をきっかけに人と交流して、その古い町並みに活気を取り戻したい！

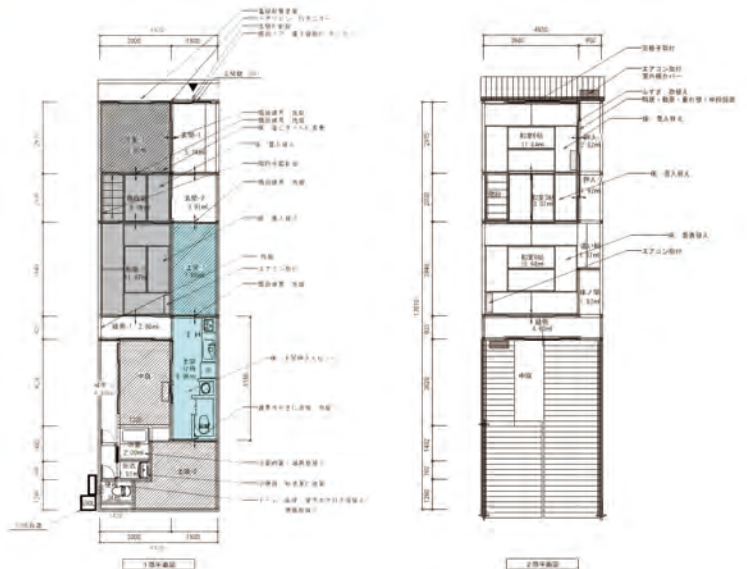
その一歩として町家の拠点宿づくりを行っています。

伝統的な町家をお宿「丹後街道たにぐち」として改修するに当たり、正面玄関、土間、縁側と中庭のデザイン性を高め、町家に泊まる魅力を増す費用が必要です。

総額800万円かかる費用のうち、基礎改修資金となる700万円の用途はなんとかつきました。

ただ、デザイン性を高める部分の100万円が不足しています。

クラウドファンディングを通して、ご支援、応援をよろしく願い致します。



### 設計平面図。

京町家と同じく、間口が狭く奥に長い構造です。正面玄関周りをきれいにし、当初の土間構造に戻し、中庭を修景したいと思います。

2階が主な宿泊用の客室になります。

## その他の取り組みについてご紹介



芸妓播磨のももさん指導の三味線のお稽古



若狭塗箸の伝統工芸士さん



町家改修をお願いする村松さん親子

小浜では、こういったまちを創り続ける人々を訪ねて、写真、動画や記事づくりをしながらコミュニティの活性化、情報の拡散をしていく「ローカルラーニングツアー」を始めています。

地元の職人さんや住民と交流し、食や文化を楽しみながら「暮らすように泊まる」拠点宿づくりにご支援、ご参加いただき、小浜の再活性化にご協力ください。